



Share Rotary—
Serve People

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 齋藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員73名 出席59名 出席率80.82% 前回出席率73.97% 修正出席65名 確定出席率89.04%

会長報告

内山喜一君

2月も残すところ少なくなり、又今月は世界理解月間、ロータリー創立の月でもあります。又、のちほど石黒パストガバナーからスピーチをいただきます。

昨日、外部拡大の会合が上野委員長を中心に、現メンバーを中心に説明がありました。会員皆様の新クラブへの熱意と情熱が見受けられました。当クラブ及び西クラブ等も宜しく願いたします。これで会長報告とします。

会員スピーチ

世界理解月間について

石黒慶之助君

来る2月23日は第78回目ロータリー創立記念日です。そして昨年よりこの日を「世界理解と平和の日」とされ、今年度よりは2月を「世界理解月間」と定め、それぞれのクラブ或は会員一人一人が世界理解と平和のためにロータリー精神を思い起し例会において、これにちなんだ活動計画を行うよう要請されております。

先づ最も簡単な活動としては、ロータリー財団或は世界社会奉仕のプロジェクトに全ロータリアンが1人当たり1ドルの寄付を考慮するよう呼びかけてほしいとのことです。国際奉仕委員長に代ってご協力をお願いいたします。

当クラブにおいては、財団への寄付額も米山奨学会の寄付額も更には交換学生受け入れ派遣とか、海

幹事報告

齋藤隆君

1. 例会日時・場所変更のお知らせ
余目ロータリークラブ 一泊研修のため
3月4日～5日 点鐘 午後6時15分
場 所 湯の浜「亀屋ホテル」
登録料 10,000円
2. 日中友好のしんぶん「日本と中国」
2月15日号到着
3. 新会員氏名発表
佐藤英明氏(鶴岡電報電話局)

会が開催され、それに家内と共に参加してまいりました。日本のD.P.G.、D.G.、D.G.Nが夫人同伴で集まり、R.I.の近況を末永・菅野両理事より報告あり、更に日本のロータリー今後の発展のためのバズセッションを行ってまいりました。その内容は後日時間があれば報告することも出来ますが、本日私共同期のガバナーが台湾、韓国の連中と共に向笠直前会長サイトバルご夫妻と共に西都原古墳の見学を行った時の報告をいたします。

向笠前会長は、Mankind is One のテーマをかかげ、国際ロータリーの管理運営に当られました。「人類は一つ」と言われても白色人種、黄色人種、黒色人種の夫々の先祖は吾々の想像以上の大昔の先祖であり、仲々複雑な関係だと考えられます。また、昨年鶴岡の年次大会に来られた会長代理 英子 珊先生は、「皆様は天照大御神のご子孫でありましょうし、私共漢民族は黄帝の子孫であるから、天照大御神と黄帝は兄弟でありましょう」と申されました。

こんなことを考えながら、特別史跡西都原古墳サイトバルの男狭穂塚、女狭穂塚（130mにおよぶ前方後円墳）を特別拝観させていただきました。

最近、バイオテクノロジーの進歩により、試験管ベビーの誕生とか、遺伝因子の組みかえのような、神を冒瀆するような科学の進歩が現われ、人倫を破壊しかねない時代を迎えようとしております。こんな時、素朴な神話もスピーチによいのではないかと思います。

天孫降臨の高千穂の峯より下られた邇邇芸の命はサイトバル西都原附近の山地諸々の神と集落を造って住んでいた。そこが現在の三宅神社である。尊は女の神が川で洗濯しているので声をかけたら、ふりむいたが顔がみにくかったので唾を吐いた。その川が「唾吐川」である。更に足を進めたら、別の川にまた女の神が洗濯していた。声をかけたら大変美人であり、お名前を尋ねたら「大山祇の命の娘で木花開耶媛と申します」と答えられた。瓊々杵尊はこの姫をお

嫁にしたいと申されたが、姫は「親の許しがあればお嫁になってもよい」と申された。瓊々杵尊は事勝国勝長狭彦を大山祇命へ使者として結婚を申し込んだ。大山祇命は「木花開耶媛には姉の磐長姫がいるので、2人の姫を共にもらってもらえないか」と云われ、勝長狭彦は姉もきっと美人と考え、2人一緒なら尊にも異存あるまいと考え、申込みを受けた。先きに尊と媛との出会った川を「逢初川」という。さて、勝長狭彦が帰って尊に2人のご姉妹を共にお嫁にもらうことを報告したところ、尊は大変喜ばれお許しになった。ところが婚礼となって側に座られた磐長姫を見たら、世にも稀な醜女で、尊は大変驚き、大山祇命におことわりした。大山祇命は「磐長姫をもらって下されば、日本は岩のようにどっしりと長く続くだろうに……」とくやまれた。磐長姫は自分の顔のみにくさを悲しみ、自分の鏡を投げ捨てた。その鏡が米良の銀鏡となり、銀鏡神社に磐長姫をお祭りしている。当地方には美味しい米が沢山とれている。瓊々杵尊は木花開耶媛のため八尋殿ヤヒロを造り、ここに住わせた。尊は周囲の部族でまだ従わぬものを征伐にお出かけになり、長い間御殿を留守にし、帰ったところ媛が妊娠していた。尊はこれは自分の子であるまいと疑われた。妬嫉心はこわいものです。媛はまことに心外であり、「それでは家を造って下さい。私はその産家を出産したとき、家に火をつけて下さい。火の中で産んだ御子が焼死しなかったら尊の御子と考えて下さい」と云って火の中で3人の男子をお生みになった。木花開耶媛は古事記によれば、ポポは焼きただれ、もう使いものにならず、若くしてなくなったそうです。この家を無戸室ムロといい、現在は大木の藪かげになっている。3人の御子が産湯を使った池が残っており、この池を、「児湯の池」と称し、名所になっている。3人の御子は、

火照命（ホテリのみこと）……（海幸彦）

火須勢理命（ホホスセリのみこと）

火遠理命(ホオリのみこと)……(山幸彦) —
ウカヤフキアエズ
—鵜葺草不合命—神武天皇

{ 兄の大切な釣針を使って漁に出かけ、これを紛
失する。竜宮城で海神の娘豊玉毘売をめとる。 }

この地方を最近まで児湯郡と称し、妻、穂北、三納、
三財、都於、東米良が合併して西都市となっている。
全国の市でここだけにR.C.ができていません。

大山祇命は石貫神社に祭られている。(山の神)
瓊々杵尊は^{オサホ}男狭穂塚
木花開耶媛は^{メサホ}女狭穂塚 } が御陵とされている。

西都原にはその他 200 余りの古墳が点在し、5 世紀

～6 世紀にかけての繁栄を物語っていました。景行
天皇がくまそ征伐に来られたとき、この地方を「日
向」と命名された。

極めて大らかな楽しい神話に心を暖めながら、台
湾や韓国の友人と大いに親睦を深めてまいりました。

「世界理解と平和」は何人も望むところでありま
すが、世界中到る処で不信感、猜疑心で溢れ、一触
即発の危険がただよっております。目には目、歯に
は歯と力での対抗は、人類の不幸をまねくだけであ
ります。ロータリーの善意と友情による相互理解が
本当に必要ではないでしょうか。

《ポールハリスメタル授与》

風 間 真 一 君
富 樫 良 吉 君

お知らせ

財団基金として 13,453 円

青少年委員会

○鶴岡青少年育成集会へのご案内

日 時 2月26日(日)

場 所 荘内神社参集殿

昭和59年2月13日

鶴岡ロータリークラブ

会長 内山喜一殿

鶴岡市青少年育成市民会議

会長 高橋和吉

青少年育成鶴岡地区集会への参加依頼について

厳寒の候、貴台におかれましてはますますご健勝
のこととお喜び申し上げます。

当市民会議の事業推進につきましては、平素から
格別のご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げま
す。

さて、県あすをきずく青少年県民会議と庄内地方
青少年育成推進員連絡協議会、それに当市民会議で
は、青少年育成活動の一層の進展を図るため、来る
2月26日(日)、荘内神社参集殿において、標記の集
会を別添要領のとおり開催することにいたしました。

つきましては、本集会を実り多き集会とするため
に、貴会からも5人以上のご参加を賜わりたく、ご
多忙の折柄大変恐縮ではございますが、特段のご配
意をお願い申し上げます。

昭和58年度青少年育成鶴岡地区集会開催要領

1. 目 的

増大する青少年の問題行動に対処して、健全な
家庭づくりや環境浄化等、青少年をとりまく諸問
題について、広い視野からの確に把握し、認識を
深めるとともに、それぞれの地域の実情に即して
効果的な活動を推進していく方策を見いだすため、
広く青少年関係者の参集のもとに、地区集会を開
催し、21世紀を担う青少年の健全育成に資する。

2. 主唱・主催・後援

主 唱 山 形 県

主 催 山形県あすをきずく青少年県民会議

鶴岡市青少年育成市民会議

庄内地方青少年育成推進員連絡協議会

後援 鶴岡市・藤島町・羽黒町・櫛引町
三川町・朝日村・温海町

三井 健君 2月6～7日仙台出張から無事
鶴岡へ

3. 期 日 昭和59年2月26日(日)
4. 場 所 鶴岡市 荘内神社参集殿
5. 参加範囲

市 町 村 鶴岡市・藤島町・羽黒町・櫛引町
三川町・朝日村・温海町

参加者 学校、地域、職場の青少年育成関係
者及び一般市町村民

参加人員 250名

6. テーマ

“地域での子どもの育成活動について”

ーはぐくもう地域をになう子どもたちー

7. 日程・内容

12:30 1:00 1:30 2:30 3:40 4:00

受付	開会 行事	講 演	パネル討議	集会宣言 閉 会
----	----------	-----	-------	-------------

○講 演

・演 題 「地域の中の子育て」

・講 師 遠藤陽作先生

(東村山郡中山町立

中山中学校教頭)

○パネル討議

・パネラー

斎藤欽也(鶴岡市PTA連合会会長)

近藤徳太郎(三川町青少年育成推進員)

五十嵐金昭(朝日村青少年育成推進員)

・司 会

渡部要一(庄内支庁 青少年専門員)

ス マ イ ル

佐々木喆彦君 電々社の講演謝礼の一部

佐藤 衛君 商工会議所議員マージャン大会
優勝

白坂 久君 交通公社酒田支店の移転につき

ゲ ス ト

デビット・A・ハインライン君

ビ ジ タ ー

鶴岡西R.C. 佐藤成生君・佐藤 等君
加藤有倫君

(今週の担当者 小松三雄)



ロータリー用語便覧(13)

追加ロータリー 既設のロータリーク
・クラブ ラブの存在している

都市で、境界をはっきりきめ得る二カ
所以上の地域があり、しかもその各地

域が少なくとも新クラブ結成に必要な職業分類の最
低限度数をもっている場合、既存クラブがその区域
の一部を譲渡すれば、その割譲された区域に新たに
ロータリー・クラブの結成ができる。その場合、結
成されたクラブを追加ロータリー・クラブと呼ぶ。

これに対して、区域の一部を譲渡したクラブをOr-
iginal Clubというが、わが国では「新クラブ」とも
言っている。ただし、Original Clubは、新クラブの
区域内から、その事業の活動範囲が全市域に及ぶ会
員を入会させる権利を引続き保有することができる。

1974年、ミネアポリスの規定審議会は「既存のロ
ータリー・クラブの承諾があれば、その同じ区域内
にAdditional Clubを結成できる」という制定案74-
50を採択したので、全世界のクラブからの反対投票
が所定の最低限に達しない限り、1981年1月1日か
ら発効することになる。

二重会員 だれであれ、同時に幾つかのクラ
ブにおいて正会員、シニア・アク
チブ会員、またはパスト・サービス会員となること
はできない。